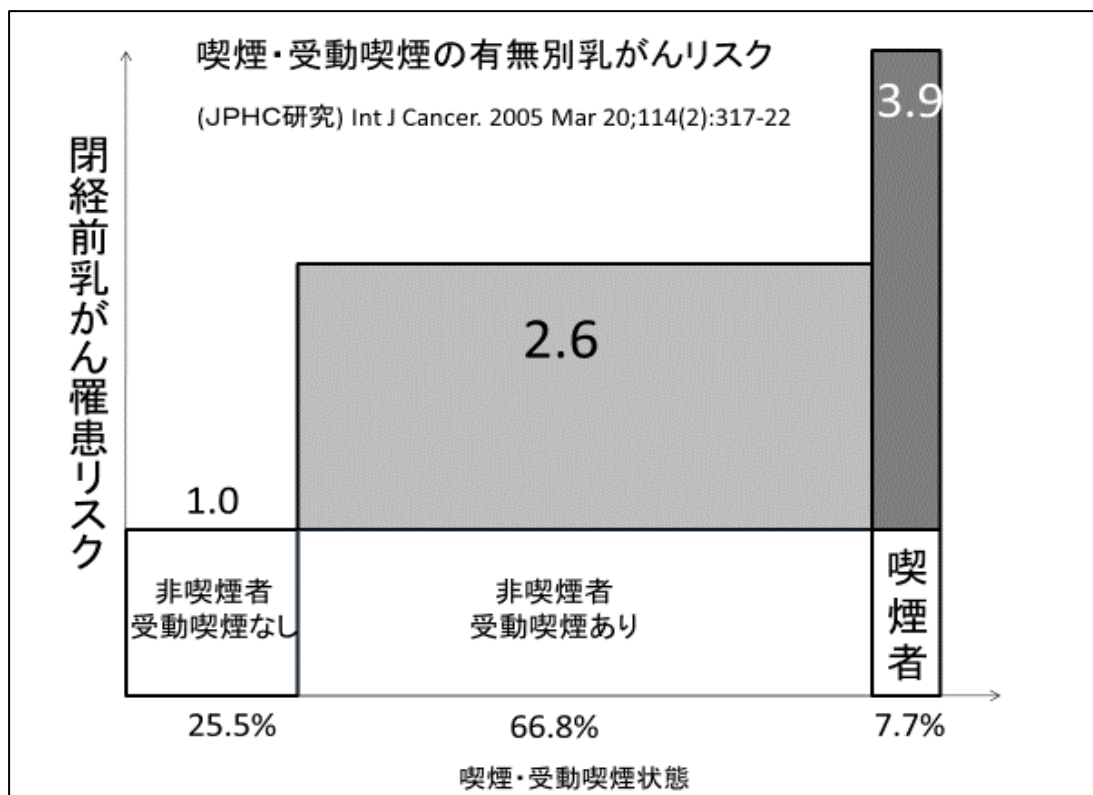


タバコと乳がんについての重要な情報です

一般社団法人 日本禁煙学会

若い女性の乳がん（閉経前乳がん：日本のデータ）：

- ◇ タバコを吸うと 3.9 倍、受動喫煙で 2.6 倍
- ◇ タバコを吸わなければ、乳がんの 75%が予防できます。すぐに禁煙を！
- ◇ 禁煙と受動喫煙防止をしっかりと実行したなら、日本の若い女性の乳がんを半減できます！

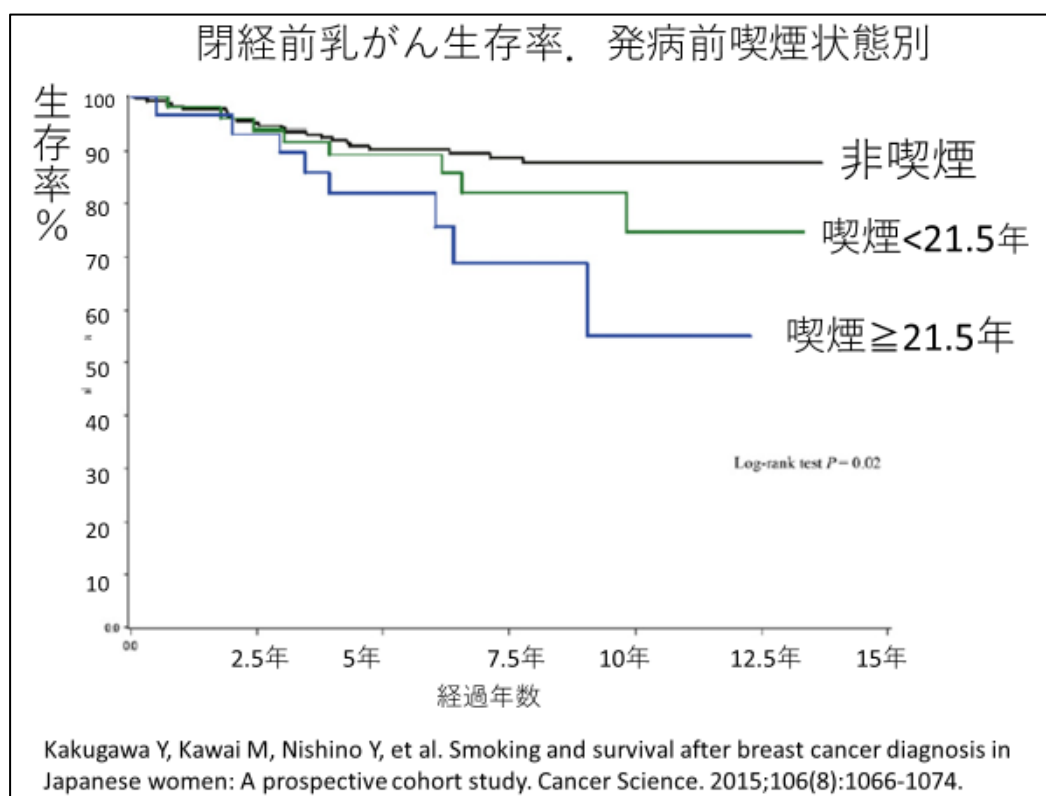


閉経前の女性乳がんは、能動喫煙、受動喫煙のありなしで発病率が大きく違います。タバコを吸わないが受動喫煙のある女性はタバコを吸わず受動喫煙もない女性よりも2.6倍乳がんを発病します。もし受動喫煙がなければ、非喫煙女性の乳がんの6割を予防できます♥喫煙で閉経前乳がんは4倍近く増加します。今すぐ禁煙しましょう♥能動喫煙も受動喫煙もなければ日本の若い女性の乳がんの56%が予防できます。

タバコを吸っていた女性では乳がんの生存率が大きく下がります

10年生存率：非喫煙者 90%、喫煙者 60~70%台

一刻も早く禁煙しましょう！



乳がん予防のために
子どもたちに
禁煙のメッセージをしっかりと伝えましょう

日本禁煙学会 理事 松崎道幸